

開催報告

APLAS SAPPORO 2008

太陽工業（株） 青山 克己

2008年10月22日～24日：京王プラザホテル札幌にて第5回アジア太平洋埋立国際会議（The Fifth Asian-Pacific Landfill Symposium）が開催された。

APLASは、2000年に福岡大学 花嶋名誉教授を中心にしたLANDFILL分野の研究者の国際シンポジウムとして福岡で開催されたのが始まりで、2002年：韓国 ソウル市，2004年：日本 北九州市，2006年：中国 上海市で開催されてきた。

アジア太平洋地域の急速な経済発展にともない環境問題や廃棄物の問題が取り上げられていること。発展途上国の廃棄物に起因する公衆衛生の問題，環境汚染の問題を解決し，廃棄物の3Rと適正な処理方法に関連する研究成果を地球環境問題解決の取り組みとしてアジア地域から発信するための国際シンポジウムである。

今回のシンポジウムは2008年7月に「環境に優しいサミット」とされた洞爺湖サミットに合わせ，実行委員長：札幌市長 上田文雄／北海道大学 古市教授のもと札幌市で開催された。シンポジウムの学術委員会副委員長に九州大学 島岡教授，運営委員会に室蘭工大 木幡准教授をはじめIGS日本支部ジオメンブレン技術委員会に係わるメンバー・企業の多くが参画した。Fairwell Partyでは和太鼓の演奏もあり盛況であった。

研究論文・発表のカテゴリを以下に示す。

1. 廃棄物政策，法律・規制(Waste management policy and legislation)
2. 3R/廃棄物管理戦略，計画(Waste management/3R strategies and planning)
3. 住民参加，教育，リスクコミュニケーション(Public concern, education and risk communication)
4. 廃棄物特性，収集・運搬(Waste characterization and collection & transportation)
5. 生物学的処理(Biological treatment)
6. 熱処理(Thermal treatment)
7. 埋立：計画，設計，建設，維持管理，閉鎖後管理，廃止，跡地利用(Landfilling)
8. 処分場の修復と再生(Rehabilitation and renewal of old landfill sites)
9. バイオマスの利活用(Utilization of biomass)
10. 有害廃棄物管理(Hazardous and special waste treatment/management)
11. 廃棄物管理（3Rと適正処理）Waste management including 3R and proper waste disposal in countries or areas)
12. バイオマス利活用事例（Case study of biomass utilization in countries or areas)

